

成田空港におけるアカカミアリの確認について(令和8年 4月6日)

令和8年4月6日(月)に成田空港に航空便で到着した荷物からアリが発見されました。このアリについて、専門家による種の同定を行った結果、要緊急対処特定外来生物であるアカカミアリと確認されましたので、お知らせします。

なお、現地は既に殺虫処理済みであり、刺傷被害等健康上の支障も生じていません。

1. 経緯

- 令和8年4月6日(月) ・ベトナム発韓国経由の航空便で到着した荷物の外面に付着したアカカミアリの疑いがあるアリが15個体発見された。
・発見されたアリは殺処分するとともに荷物はビニールで梱包して隔離を行い、事業者から環境省宛てに連絡。
- 令和8年4月7日(火) ・環境省から県生物多様性センターに情報提供。
・環境省、成田市、県生物多様性センターで現地確認。当該荷物を開封したところ、働きアリの死体約60個体を確認し、個体のサンプルを採集。
・荷物周辺への殺虫餌の散布を実施。
- 令和8年4月8日(水) ・環境省が専門家による種の同定を行った結果、アカカミアリと確認。

2. 今回確認されたアカカミアリについて

確認されたアカカミアリは、働きアリ計約 75 個体です。なお、女王アリ、卵、サナギなどは発見されませんでした。

3. 今後の対応

発見地点周辺において、アカカミアリと疑わしいアリは他に確認されていません。引き続き、関係者、関係機関と連携して注意喚起をしていきます。

【参考】 市ホームページ「ヒアリ・アカカミアリにご注意ください」

https://www.city.narita.chiba.jp/environment/page0126_00021.html